

情報システム学科

履修説明

（3年次生向け）

内容

- 4年間で卒業するために必要な条件
 - 卒業研究履修の資格
 - 卒業要件
- 履修登録
- 配当科目
 - 共通基盤教育
 - キャリア系科目
 - 専門教育
- 進級のための単位数の目安
- まとめ

4年間で卒業するために 必要な条件

- 卒業研究履修の資格
- 卒業要件

4年間で卒業するために必要な条件

■履修要綱に書かれた2つの条件にしたがい、必要な科目を履修して単位を修得する必要があります

- 3年次終了時まで
 - 「卒業研究履修の資格」 を満たすこと
- 4年次終了時まで
 - 「卒業要件」 を満たすこと

1年次より計画的に履修することが必要

卒業研究履修の資格

- 4年次に開講される必修科目「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」を履修するための条件
 - 3年次終了時までには満たさなければならない
 - 満たせなかった場合は、3年次留年が確定する

卒業研究履修の資格（履修要綱に記載）

■修得単位数

104単位

- 共通基盤科目26単位
- 専門教育50単位

■必修科目26科目

- 共通基盤9科目
- 情報学部共通11科目
- ユニット科目6科目

卒業研究履修の資格

4年次において卒業研究を履修するためには、次表に示す条件を満たしていなければならない。

3年次終了時の必要単位数 104単位（共通基盤教育：26単位、専門教育：50単位以上を含む）	
修得していなければならない科目	
アカデミックICTスキル 専門分野概論 スタディスキル 身の回りの数学 実感する科学 現代社会講座 情報・AIリテラシー キャリア設計Ⅰ キャリア設計Ⅱ	9科目
プログラミング入門A プログラミング入門B プログラミング入門C コンピュータシステム入門 マルチメディア入門 ソフトウェア入門 ネットワーク入門 アルゴリズム入門 情報デザイン入門 データベース入門 情報セキュリティ入門	11科目
情報システム概論 情報システムプログラミング基礎 情報システム基礎ユニットⅠ 情報システム基礎ユニットⅡ *1 情報システム応用ユニット *2 情報システム専門ユニット *3	6科目

*1 「情報システム基礎ユニットⅡ」は「情報システム基礎ユニットⅠ」の修得を履修の条件とする

*2 「情報システム応用ユニット」は「情報システム基礎ユニットⅡ」の修得を履修の条件とする

*3 「情報システム専門ユニット」は「情報システム応用ユニット」の修得を履修の条件とする

成績表での卒研履修資格の確認

区 分	卒業要件	前年度末修得	当年度修得単位	計	卒業不足 単位数	卒研不足 単位数
導入系	3		4	4		
倫理系	2				2	
人文社会系	8		2	2	6	
倫理人社自由	-					
健康スポーツ系	1		1	1		
英語基礎系	3		2	2	1	
言語応用系	4		3	3	1	
数理情報系	6		4	4	2	
キャリア系	5		2	2	3	
共通基盤選択	-					
共通基盤合計	32		18	18	15	8
専門導入必修	21		17	17	4	
専門導入選必	-					
専門導入選択	-		2	2		
専門基礎必修	11		5	5	6	
専門基礎選必	-					
専門基礎選択	-		4	4		
専門 必修	16				16	
専門 選必	-					
専門 選択	-					
専門教育選択	26				20	22
任意	18		1	1	16	
総合計	124		47	47	77	57

「卒研不足単位数」

3年生終了時まで「0」
にしなければならない

卒研着手条件科目不足科目数 (6)

GPA 学期末 (3.00) 累計 (3.10)

遠隔授業修得単位数 (1)

卒業要件

- 卒業するために必要な単位を示す
 - この要件を満たさないと卒業できません

卒業要件（履修要綱に記載）

卒業要件

教 育 区 分				必選別	卒業必要単位数
共通基盤教育	導入系			必修	3
	倫理系			必修	2
	人文社会系			必修	2
		a群		選択	2
		b群		選択	2
		c群		選択	2
	健康・スポーツ系			選択	1
	言語系	英語基礎		選択	3
		言語応用	a群	選択	2
			b群	選択	2
	数理情報系			必修	6
	キャリア系			必修	3
				選択	2
(小計)				32	
専 門 教 育	専門基礎導入			必修	21
	専門基礎			必修	11
	専門			必修	16
				選択	26
	(小計)				74
任 意					18
合 計					124

■修得単位数
124単位

■各教育区分で必要な単位数を修得する

任意とは、以下の修得単位を示す。

共通基盤教育、専門教育の卒業要件をオーバーした修得単位、他学科・他大学科目、自由科目。

成績表での卒業要件の確認

区 分	卒業要件	前年度 未修得	当年度 修得単位	計	卒業不足 単位数	卒研不足 単位数
導入系	3		4	4		
倫理系	2				2	
人文社会系	8		2	2	6	
倫理人社自由	-					
健康スポーツ系	1		1	1		
英語基礎系	3		2	2	1	
言語応用系	4		3	3	1	
数理情報系	6		4	4	2	
キャリア系	5		2	2	3	
共通基盤選択	-					
共通基盤合計	32		18	18	15	8
専門導入必修	21		17	17	4	
専門導入選必	-					
専門導入選択	-		2	2		
専門基礎必修	11		5	5	6	
専門基礎選必	-					
専門基礎選択	-		4	4		
専門 必修	16				16	
専門 選必	-					
専門 選択	-					
専門教育選択	26				20	22
任意	18		1	1	16	
総合計	124		47	47	77	57

「卒業要件」

卒研着手条件科目不足科目数 (6)

GPA 学期末 (3.00) 累計 (3.10)

遠隔授業修得単位数 (1)

成績表での卒業要件の確認

区 分	卒業要件	前年度未修得	当年度修得単位	計	卒業不足単位数	卒研不足単位数
導入系	3		4	4		
倫理系	2				2	
人文社会系	8		2	2	6	
倫理人社自由	-					
健康スポーツ系	1		1	1		
英語基礎系	3		2	2	1	
言語応用系	4		3	3	1	
数理情報系	6		4	4	2	
キャリア系	5		2	2	3	
共通基盤選択	-					
共通基盤合計	32		18	18	15	8
専門導入必修	21		17	17	4	
専門導入選必	-					
専門導入選択	-		2	2		
専門基礎必修	11		5	5	6	
専門基礎選必	-					
専門基礎選択	-		4	4		
専門 必修	16				16	
専門 選必	-					
専門 選択	-					
専門教育選択	26				20	22
任意	18		1	1	16	
総合計	124		47	47	77	57

「卒業不足単位数」

卒業(4年終了時)までに
枠内の値を
すべて「0(空欄)」
にしなければならない

4年次での就職活動を円滑にするために、**3年次で「卒業要件」を満たすことが理想**です。つまり成績表の「卒業不足単位数」を0にすることが理想です。

ただし、3年次終了時に「専門 必修」には、4年次の必修科目の8単位が残ります。

卒研着手条件科目不足科目数 (6)

G P A 学期末 (3.00) 累計 (3.10)

遠隔授業修得単位数 (1)

その他，成績表で分かること

区 分	卒業要件	前年度末修得	当年度修得単位	計	卒業不足 単位数	卒研不足 単位数
導入系	1	1		1		
倫理系	2				2	
人文社会系	10	6	2	8	4	
倫理人社自由	2					
健康スポーツ系	1	1		1		
英語基礎系	4	2	1	3	1	
言語応用系	3		2	2	1	
数理情報系	6	4	2	6	2	
キャリア系	3	3		3		
共通基盤選択	-					
共通基盤合計	32	17	7	24	10	2
専門導入必修	-					
専門導入選必	-					
専門導入選択	-	7	5	12		
専門基礎必修	18	10	4	14	4	
専門基礎選必	-					
専門基礎選択	-	4		4		
専門 必修	8				8	
専門 選必	20		6	6	14	
専門 選択	-	8	4	12		
専門教育選択	36				8	
任意	10				8	
総合計	124	46	26	72	52	32

GPA

各科目の成績評価(Grade)に加重点(Point)を付与し，それに単位数を掛け，取得したポイントの合計を履修合計単位数で割った1単位当たりの平均値

S:4点 A:3点 B:2点 C:1点
それ以外:0点

ただし，内容が容易な科目は0.5マイナス，難しい科目は0.5プラスされるものもある．→ガイドブック参照

卒研着手条件科目不足科目数 (6)

GPA 学期末 (3.12) 累計 (3.38)

遠隔授業修得単位数 (12)

GPAの使い道

履修単位数の加算（2024年入学生 以降が対象）

GPAによって次年度の履修単位数を増やすことができます

成績優秀者

GPAによって学年順位が決定し、1位の学生に与えられる

飛び級

GPAや単位数，業績（学会発表など）により可能

大学院推薦

GPAによって学年順位が決定し，上位1/2の学生が推薦される

研究室配属条件

- 3年生・前期終了時の単位数が85単位以上の学生は3年生の後期に実施される研究室配属第1次募集において希望する研究室に応募できます。
 - 11月に研究室配属ガイダンスが予定されています
 - 下限単位数が変更される可能性があります
- 85単位未満の学生は、卒業研究履修資格が満たして4年生になれば、4月のガイダンス時に実施される研究室配属第2次募集に応募できます。

履修登録

- CAP制

履修登録

- 授業を受けるために，前期の授業開始前に履修登録を行う必要があります。
- 履修登録をしていない科目は，受講しても試験を受けることができず，単位を修得できません。
- 履修登録を絶対に忘れず，間違えないようにする。
- 前期に1年間の履修登録を行いますが，後期の履修修正期間に後期分の履修登録を修正することができます。
- 履修登録にあたり，CAP制を守る必要があります。

CAP制

- 履修単位数の上限が決まっています.
- 予習・復習に必要な時間を十分に確保し, 所属年次に
配当されている科目をその年度で単位修得することが
目的です.

履修単位数上限	
年間	半期
44単位	24単位

CAP制の適用を受けない科目 (CAP外科目)

■以下のようなCAP制の適用を受けない科目があり、年間44単位を超えた単位修得ができます。

- 初頭教育科目
 - アカデミックICTスキルと専門分野概論は必修科目
- 集中講義科目
- 単位認定科目（検定など）
- 放送大学
- 教職に関する科目
- Stop the CO2専門科目群

配当科目

- 共通基盤教育
- 専門教育
 - ◆ 情報学部共通科目
 - ◆ ユニット・プログラム
- 必修科目について

配当科目

■ 共通基盤教育

- 導入系
- 倫理系
- 人文社会系
 - a群, b群, c群
- 健康・スポーツ系
- 言語系
 - 英語基礎, 言語応用
- 数理情報系
- キャリア系

■ 専門教育

- 専門基礎導入
 - 情報技術基礎導入系
 - 情報数理系
 - 情報社会系
- 専門基礎
- 専門
- 学科のその他の科目

英語基礎(共通基盤教育)

- 英語は，選択科目に設定されていますが，卒業要件の「英語基礎」によって3単位の制約があり，必修と同じ扱いになります.
- 順調であれば，2年生の前期に修得済みとなります.

キャリア系科目(共通基盤教育)

- 2年生からインターンシップに関わる選択科目が履修できます.
 - インターンシップⅠ, インターンシップⅡ, 課題解決型インターンシップ, など
 - 個人でインターンシップに参加することは可能です

専門教育

■学年ごとに必修科目があり，落としてしまうと留年の可能性が高くなります.

■必修科目

- 1 年次 13科目（22単位）
- 2 年次 3科目（10単位）
- 3 年次 2科目（8単位）
- 4 年次 4科目（8単位）

情報学部共通科目

- 1 年次より情報学部共通で開講されている科目が多くあります。 1・2年の科目は必修科目です。

	前期	後期
1 年	コンピュータシステム入門 マルチメディア入門 ソフトウェア入門 ネットワーク入門 プログラミング入門A／B	アルゴリズム入門 情報デザイン入門 データベース入門 情報セキュリティ入門 プログラミング入門C
2 年	AI/DS導入ユニット	
3 年	情報と人間 情報社会のコミュニケーション 情報社会と情報倫理	情報と知的財産権 情報法規と情報モラル 実践情報技術者英語

共通8科目

ユニット・プログラム

- 情報システム学科では，ソフトウェアとハードウェアの両方のものづくりを体験することで，実践力と想像力を身に付けるプログラムを展開しています。

学年	前期	後期
1年次		情報システムプログラミング基礎
2年次	情報システム基礎ユニットⅠ	情報システム基礎ユニットⅡ
3年次	情報システム応用ユニット	情報システム専門ユニット

※すべて必修科目

『金曜日』の授業に注意

開講期		金曜2限	金曜3限	金曜4限
前期	1年	◎共通8科目	◎共通8科目	
	2年		◎基礎ユニット I	◎基礎ユニット I
	3年	◎応用ユニット	◎応用ユニット	◎応用ユニット
後期	1年	◎共通8科目	◎共通8科目	
	2年		◎基礎ユニット II	◎基礎ユニット II
	3年	◎専門ユニット	◎専門ユニット	◎専門ユニット

- ・1年次から3年次の金曜日は、必修科目が重なっており、**単位を落としてしまう**と**ほぼ留年が確定**してしまいます。
- ・ユニット授業は**段階履修制限付き**のため、前期の基礎ユニット I が不合格の場合、後期の基礎ユニット II は履修できません。
- ・これらの授業は、きちんと出席して試験やレポート提出を行なえばほぼ単位が取得でき、不合格の多くの原因は、**欠席**と**レポート未提出**です。

必修科目が不合格となった場合

- 必修科目やその他の科目も含め、不合格となった場合は、**次年度（一部は次学期）に再履修することになります。**
- ただし、例外として、次学期に「**特別授業**」が開講され、先に受講できる場合もあります。
 - 特別授業が追加で開講された場合、時間割に反映されるのが遅くなる場合があります。
- この情報は学期初めのオリエンテーションなどで公知されるため、対象となった場合は情報を逃さぬように注意してください。

学科のその他の科目

- CAP制外の科目であり，課外時間や夏季・春季休暇などを使い，単位を取ることができます。
- 海外研修・国際実習系
- 資格試験（検定）系
 - ITパスポート試験，基本・応用情報技術者試験，など
- 目的別プログラム系
 - プロジェクト研究

目的別プログラム系 プロジェクト研究Ⅰ～Ⅵ

- 1年次から3年次の間に，課外活動によって得られた成果に対して単位を与える科目です。
 - 例）研究室での研究，ロボコン参加，地域貢献活動，自主研究活動（指導教員が認めたもの），など
- CAP制外の科目です
- 興味がある場合は，学科教員に相談してください。
 - 履修登録が不要の科目です

進級のための単位数の目安

進級のための単位数の目安

卒業要件

124単位

卒研履修
の資格

104単位(共通基盤26, 専門50)



目標
単位数

38単位以上

76単位以上

116単位以上

※2年終了時に
必ず60単位以上
※3年前期終了時に
必ず80単位以上

学籍について

■学則において、次のように定められています

■在学年数 : 通算8年（留年含む）

■休学年数 : 通算4年

まとめ

- 3年次終了までに「卒業研究履修の資格」を満たす必要があります。（満たせなかった場合、留年となります）
- 4年次での就職活動を円滑にするために、3年次終了時に卒業要件を満たすことが理想。つまり成績表の「卒業不足単位数」を0にする（4年時必修8単位を除く）。
- 3年生・前期終了時の単位数が85単位以上の学生は3年生の後期に実施される研究室配属第1次募集において希望する研究室に応募できます。